

ペンと 柏葉

国際流通科通信

文責 梅田宏則

たゆみなく叡知を探り
厳しい環境にも屈せず

令和6年7月

8・9月の行事等

8月1日(木) ～3日	夏季講習(進学)⑧～	3年
9日(金) ～10日	全統共通テスト模試	3年
19日(月) ～20日	「情報」特別講習	3年
23日(金)	全統記述模試	3年
9月5日(木) ～10日	前期期末考査①～④	全
8日(日)	全商英語検定	全
13日(土) ～14日	ベネッセ駿台共通テスト模試	3年
18日(水)	インターシッパ 事前指導③	2年
22日(日)	全商情報処理検定	全

マナー講習

先週、2年生国際流通科にて実施するインターンシップに向けたマナー講習が開催されました。外部から専門家講師に来て頂き、マナーの概要・注意点、そしてインターンシップに臨む上での心構えなど、貴重なお話を頂きました。その内容は、形式的なものに終わることなく、職業人として必要不可欠な、対応に至るところにまで触れご講義くださいました。コロナ禍にあった卒業生たちは、本講義はもちろんのこと、インターンシップの経験さえありません。本番二日間という短い期間ではありますが、2年生諸君はこの貴重な行事に向け、確かなる準備と意識を持って臨み、有意義な体験にして欲しいと思います。



北海道警察説明会

今月初旬、標記説明会が本校にて実施され進路の選択肢として考えている2・3年生が参加しました。その際、説明に来てくれた署の方の一人は、現在行政職として働いている今春卒業したばかりの本校流通科出身の先輩にあたる方でした。緊張もあったと思いますが、懇切丁寧な分かりやすい説明をしてくれたと思います。事前に相談を受けていたため、今回については認識してはいたものの、就職して間もない時期での活躍に、驚きと頼もしさを感じた一時でした。

令和5年度卒業生の進路状況について

大きな行事の一つである学校祭も終了し、三年生はいよいよ進路活動を最優先に、集中し取り組む時期となりました。夏休みという貴重な時間を自身の目標実現のために全力で過ごして欲しいと思います。

さて、前回の通信にて、卒業生の進路状況についてお伝えしましたが、今回はその続きとなります。今回の通信では、次に記載のとおり、就職の進路に絞り、状況をお伝えしますので、自身の進路として選択肢に入っている生徒は、是非参考にしてください。

※左図は、今春卒業した国際流通科の先輩方の進路状況(前回掲載に同じ)

(次頁へ)

開校 75周年(76年目)

商業科設置 68周年

(国際流通科学科転換 25周年)



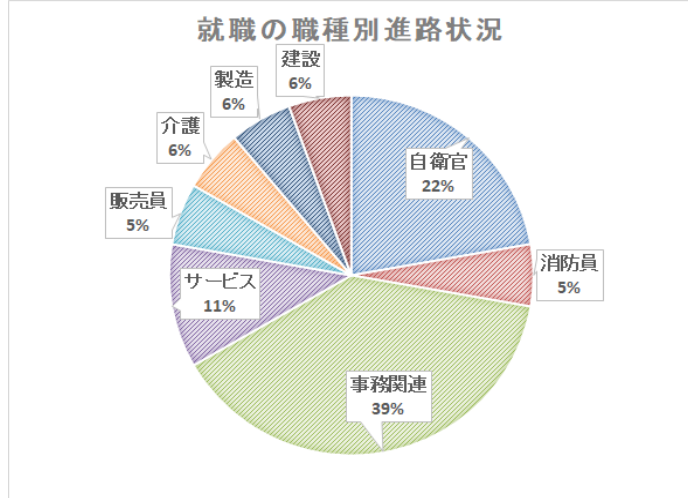
就職(公務員・民間企業)

前頁図のとおり、今春の卒業生全体の25%(4人に1人)が就職しました。そのほとんどが、早期に就職を志していたことから、職業学科を選択した意義も大きかったのではないのでしょうか。それぞれの職場において戦力として活躍してくれることを願っているところです。

最初に、公務員について説明しますが、地域性から例年一定数志望がある自衛官について、正社員ともいえる一般曹候補生に全員合格を果たしました。また、一般的に困難とされる消防職に採用を決めた生徒がいたことは、後輩の君たちの励みにもなるのではないのでしょうか。この生徒は、入学時より常に成績上位者として名を連ねる人物でしたが、その成果の背景には並々ならぬ努力を積み重ねる姿勢がありました。あと、行政職員の採用を決めた生徒は早期(2年次)に進路目標を定め、怠ること無く取り組みを継続していました。二人ともに、特別な取り組みを強いられるため苦労も多かったと思います。ちなみに、二名ともに北海道警察官の採用も決めています。

次に、民間企業についてです。民間企業への就職の難しさは、求人を頂ける企業が確約されていないこと。よって、就きたい職種が決まっていなくても、企業自体は三年次のこの時期にならなければ分かりません。様々な企業に対応できる準備を整えていく必要があります。コロナ禍からの落ち着きを取り戻し、様々な業種からの求人を頂いているようですが、事務職についての求人数は少ないと考えます。その様な中で、卒業生は希望を叶えて行きました。あと、本校の求人の特徴として、指定校求人(採用する学校を特定するもの)がありますが、例年通りの企業から求人を頂いています。諸先輩方の採用後の頑張りが認められている証とも言えるでしょう。職種・待遇等により、競争率が高い企業とも言えますが、応募の際には各条件や人数制限があるため、応募を断念せざるを得ない生徒がいたことも事実です。また、指定校求人は、指定した学校を信頼してのものであるため、学校としての責任も伴います。よって、推薦者に相応しい生徒の選考が余儀なくされます。是非この様なことを踏まえながら、進路活動を行ってください。

ところで、進学を目標としている人もいずれは職業に就くことになりますが、就職に向けどのような能力を高めたり、準備が必要なのでしょう。まず公務員については、受験先による特別な学習、いわゆる1次試験に向けた取り組みが必要不可欠です。なお、最近は1次試験合格者を多数採り、2次試験で絞り込む傾向があるようです。よって面接対策が重要ですが、一般的に1次試験の点数も最終結果に大きく反映すると考え、余裕のある1次試験通過を目標とすべきと考えます。そして、面接対策についてですが、直前の一朝一夕な取り組みでは、到底身につくものではありません。人の印象は、普段の生活から形成されるもの。礼儀作法・言葉遣いはもとより、表情や振る舞いからは人柄が大きな印象として相手に伝わ



ります。以前、民間企業採用担当の方から、学力等は企業として望む仕事をこなしてくれればよい。それよりも人柄を重視して採用したいと話していました。自身の言行や考えなど普段の生活から留意し、人との交流をはかることが大切です。また、面接時の回答については、直前の練習でも仕上がるのかもしれませんが、そこに内容が伴うかは別問題です。特に経験を伴う内容には、主張するだけの意義のある経験・体験がなくてはなりません。もちろん励んだ上での失敗は、また次に活かせる糧となり意義のあるものです。現在、何気なく過ごしている日常生活かもしれませんが、自身の生活を振り返り、各取り組みに目標や目的を定めるなどして、意識を持って臨んでみてはどうでしょう。

【R5年度卒業生就職先一覧】

千歳市職員(消防職)	1名	株式会社日本デジタル研究所	1名	株式会社八神エモーション	1名
北海道行政職員	1名	一般社団法人日本血液製剤機構	1名	ソシオフューチャー株式会社	1名
自衛隊一般曹候補生	4名	株式会社柳月	1名	株式会社アーキビジョン21	1名
株式会社JALスカイ札幌	1名	野口観光株式会社	1名	千歳市環境整備事業協同組合	1名
ANA新千歳空港株式会社	1名	UDトラックス北海道株式会社	1名	社会福祉法人恵望会	1名